

3. 土砂災害による被害状況報告要領

1 報告すべき箇所

(1) がけ崩れ

ア 急傾斜地崩壊危険箇所が発生した場合は、すべて

イ 急傾斜地崩壊危険箇所以外が発生した場合

①人的被害が発生した箇所、人家または公共的建物に一部破損以上の被害が発生した箇所及び放置しておくとならば人家または公共的建物に被害が及ぶと予想されるもの

②公共施設のみ被害が発生しているが、放置しておくとならば人家または公共的建物に被害が及ぶと予想される箇所

(2) 地すべり

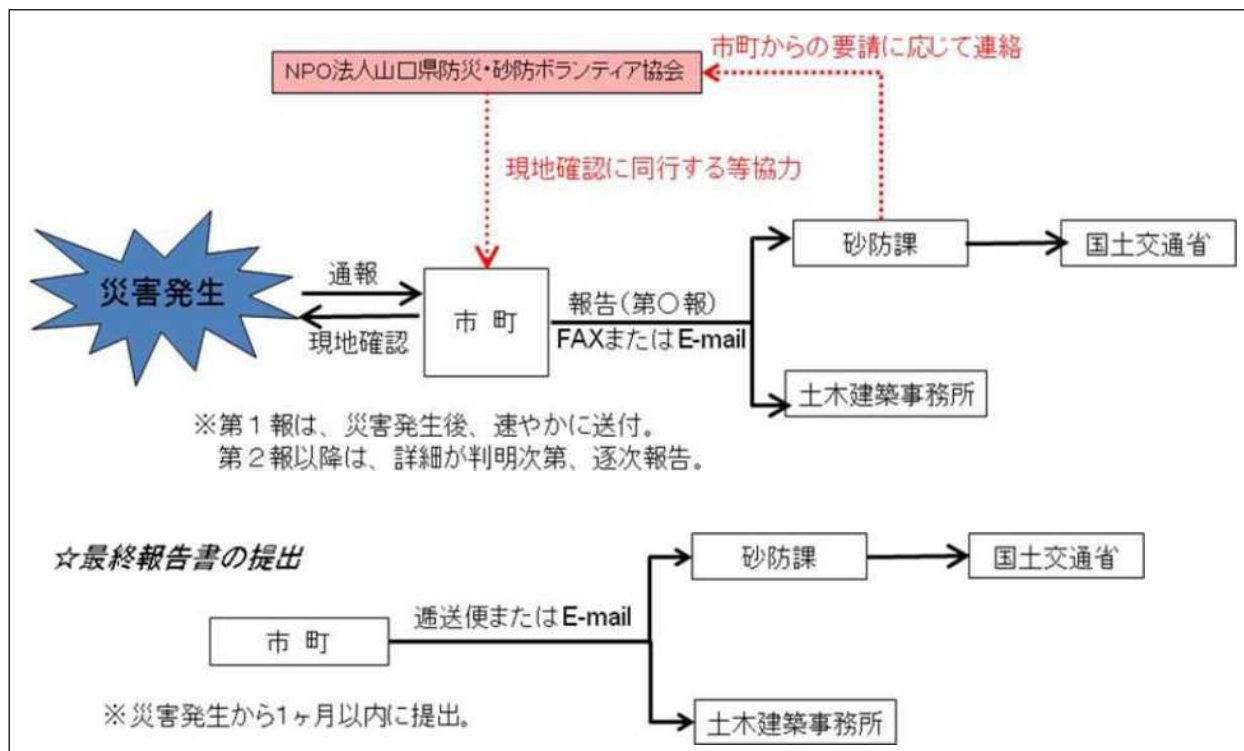
地すべり防止区域内外、被害の有無にかかわらず、地すべりが発生した全箇所

(3) 土石流等

土石流危険渓流の内外にかかわらず、土石流等が発生し、人家または公共施設に被害が発生した箇所及び放置しておくとならば人家または公共施設に重大な被害が予想される箇所

特に、土石流危険渓流においては、土砂流出、山腹崩壊等が発生した場合はすべて報告のこと。

2 災害報告フロー



3 災害報告について

第1報はスピードが命

3-1 速報（第1報）

被災確認後、速やかに報告してください。

※第1報は、把握している範囲を災害報告様式に記載の上、速やかに報告してください。

「発生場所、地区名、発生日時」のみの記入でも十分です。

位置図は添付してください。

人的・家屋被害があったものは最優先でお願いします。

マスコミ取材等があった場合も報告願います。

被害状況、対応状況について、第1報に記入がない場合は、そのまま土日を含むことがないようにして下さい。

FAXまたはEメールでの報告としますが、報告した旨を必ず砂防課に電話で連絡してください。

※土木事務所へも情報提供をして下さい。

TEL 083-933-3754

FAX 083-933-3769

Eメール a18500@pref.yamaguchi.lg.jp

3-2 第2報以降

詳細が判明次第、逐次報告してください。

現地状況が把握できる被災状況写真についても、あわせて提出してください。

FAXまたはEメールでの報告としますが、報告した旨を必ず砂防課に電話で連絡してください。

TEL 083-933-3754

FAX 083-933-3769

Eメール a18500@pref.yamaguchi.lg.jp

3-3 最終報告

1ヶ月以内に以下の資料を提出してください。

- (1) がけ崩れ、地すべり、土石流・土砂流の各災害報告様式
- (2) 住宅地図に被害箇所を明示したもの
- (3) 被災状況写真（撮影方向を明示した図面を添付のこと）
- (4) 新聞記事等のマスコミ報道資料（あれば）
- (5) 前兆現象調査様式

必須ではありませんが、把握できた場合は、その範囲内で報告願います。

- (6) 今後の対応（様式自由）←個人対応、市町事業名、県事業名等を記入してください。
応急対応は、上記（1）の様式に記入してください。

逡送便もしくはEメールにより、所轄土木建築事務所及び砂防課へ提出してください。

4 NPO法人山口県防災砂防・ボランティア協会の活用について

災害報告の精度向上を目的とし、今年度も試行的にNPO法人山口県防災・砂防ボランティア協会（以下、NPO法人という。）の協力が得られることとなっています。

主な業務は、第1報の災害報告の後に、市町の担当者と一緒に現地に赴き、崩壊状況等の調査補助を行います。

については、協力を希望するか否かの意向を確認したいと思いますので、別紙FAX送信表により土砂災害担当者と同様に回答願います。

作業の流れとしては、2のフローにあるとおり、NPO法人の協力を希望する市町に対しては、砂防課に災害報告の第1報が入った場合、砂防課がNPO法人と担当者等を調整し、その旨を市町に伝えることとしています。

砂防課より連絡を受けた市町担当者は、実際にNPO法人の担当者と日程等を調整し、現地と一緒に赴くこととなります。

なお、NPO法人については、協会の定款を添付しておりますので参照下さい。

また、不明な点等ありましたらご相談下さい。

5 その他

災害の状況によっては、砂防関係事業による対策が可能となる場合がありますが、災害報告が提出されていない場合は、事業採択が困難となる場合があります。

特に、災害関連緊急事業の申請を行う場合には、事業採択のために国交省との事前協議を緊急（被災後1週間以内）に行う必要があります。災害報告はその基礎資料となるので速やかに提出をお願いします。

災 害 報 告 (土石流等)

() 現在

発生場所	[都道府県]	[市・郡]	[区・町・村]	[大字]	地区名		
ふりがな	[1級・2級・その他]			水系	川	[沢・川・谷]	
発生日時	根拠				不明・調査中であっても推定日時として暫定的に記入する		
災害形態	()						
避難情報等の発令時刻	高齢者等避難 発令時刻	月	日	時	分	概略のボンチ絵 (別途添付すること)	
	避難指示 発令時刻	月	日	時	分		
	土砂災害警戒情報 発表時刻	月	日	時	分		
	避難指示等で避難がなされた時刻	月	日	時	分		
	自主避難がなされた時刻	月	日	時	分		
発生要因	()						
降雨状況	異常気象名						
	観測所名	災害発生場所からの距離 km					
	連続雨量 mm	年	月	日	時	～	
	最大24時間雨量 mm/24hr	年	月	日	時	～	
地震	震源経緯	震度	観測地点	災害発生場所からの距離 km			
	観測所名	災害発生場所からの距離 km					
融雪	災害発生時の積雪深 cm	年	月	日	時		
	土砂流出状況	流出土砂量 m ³	河道閉塞	堆積状況	河積の程度		
	流木流出状況	流出流木量 m ³	河道閉塞	堆積状況	河積の程度		
	氾濫面積 m ²	氾濫最大延長(m)×氾濫最大幅(m)	平均堆積深	最大堆積深			
現地調査結果	氾濫開始点の勾配 度	氾濫終息点の勾配 度					
	天然ダム(河道閉塞)状況	最大高さ	最大幅	最大長さ	湛水	土砂法に基づく緊急調査の実施	
	既存施設状況	既存施設:	既存施設の被災:	(具体内容:)	既存施設による土砂補従:	既存施設による土砂補従:	
溪流の情報	区 分	[] (番号:)	流域面積 km ²	河床勾配 1/			
被害状況	人的被害	死 者 名	被害者 名	才	公共的建物・要配慮者利用施設		
	物的被害	行方不明	名	者	才		
		負傷者	名	年齢	才		
		全壊・流出	戸	木造	《 》〈 〉戸	RC	《 》〈 〉戸
		半壊	戸	木造	《 》〈 〉戸	RC	《 》〈 〉戸
一部損壊	戸	木造	《 》〈 〉戸	RC	《 》〈 〉戸		
床上浸水	戸	木造	《 》〈 〉戸	RC	《 》〈 〉戸	農地被害	
床下浸水	戸	木造	《 》〈 〉戸	RC	《 》〈 〉戸	(種類・面積)	
非住家被害	戸	宅地擁壁の被害	戸 ()				
公共土木施設被害 (砂防施設・道路・鉄道・橋梁・河川構造物等) (流出、破損、埋没、交通の不通状況等を記載)							
二次災害の可能性							
保全対象	km下流に人家 戸 (人)	道路名等	(その他)				
避難状況	(集落名、世帯数、人数、避難場所、避難情報等の発令・解除時刻等を記載)						
対応状況	の が へ (発令、解除)						
緊急事業等	どこがどのような対応 (工事・監視等) を実施したかorする予定か						
関係法令等 (該当する項目に○をつける)	直轄	砂防指定地 (年指定)	地すべり防止区域 []				
	保安林	河川区域 ()	急傾斜地崩壊危険区域				
	国有林	土砂災害特別警戒区域	建築基準法による災害危険区域				
	民有林	土砂災害警戒区域	建築基準法により条例で建築を制限している区域				
	その他	都市計画法に基づく開発許可制度の適用区域	宅地造成工事規制区域				
報告者	①所属 氏名	③所属 氏名	②所属 氏名	④所属 氏名			
* [添付図面等]						座標 緯度 経度	
都道府県全体が含まれる位置図、概況平面図、土砂流出状況が分かるボンチ絵、関連記事						本省公表の有無:	
* 第一報はその時点で判明している内容でよいので迅速に報告すること							
* 写真は、別途e-mailにて送付すること							
* 被害状況について、土砂災害特別警戒区域内での被災を《 資-3-26 》警戒区域内での被災を〈 〉内書とする							

災 害 報 告 (地すべり)

(現在)

ふりがな							地区名				
発生場所	[都道府県]	[市・郡]	[区・町・村]	[大字]							
発生日時	根 拠						不明・調査中であっても推定日時として暫定的に記入する				
高齢者等避難 発令時刻	月	日	時	分	避難指示発令時刻	月	日	時	分		
土砂災害警戒情報発表時刻	月	日	時	分	避難指示等で避難がなされた時刻	月	日	時	分		
自主避難がなされた時刻	月	日	時	分		月	日	時	分		
発生要因		()									
降雨状況	異常気象名				観測所名	災害発生場所からの距離			km		
	連続雨量	mm	年	月	日	時	～	年	月	日	時
	最大24時間雨量	mm/24hr	年	月	日	時	～	年	月	日	時
	最大時間雨量	mm/hr	年	月	日	時	～	年	月	日	時
地震	震源地	震度		観測地点	災害発生場所からの距離			km			
融雪	観測所名	災害発生時の積雪深			年	月	日	時	災害発生場所からの距離	km	
地すべり規模	幅	m	長さ	m	斜面勾配	度	移動層厚	m	拡大の見込		
	保全対象人家戸数	戸		公共施設							
天然ダム(河道閉塞)状況	最大高さ	最大幅	最大長さ	湛水	土砂法に基づく緊急調査の実施						
移動状況	最大時間移動量(時速)	mm	年	月	日	時	～	時	観測地点		
	移動総量	cm	年	月	日	時	分	～	時	分	観測地点
	近年の移動履歴	年		月	日	時	～	年	月	日	時
	変状	き裂		陥没		隆起		湧水		末端の押出の有無	
既存施設状況	既存施設	()	(具体内容:)	既存施設の被災	()	(具体内容:)					
危険箇所	地すべり危険箇所	該当	危険度			区域所管					
	地すべり防止区域	指定	指定年	年							
被害状況	人的被害	死者	名	被害者	才	農地被害	(種類・面積)				
		行方不明	名	年齢	才						
		負傷者	名	年齢	才						
	人家被害	全壊・流出	木造	《 》《 》《 》戸	RC	《 》《 》《 》戸	公共的建物・要配慮者利用施設				
		半壊	木造	《 》《 》《 》戸	RC	《 》《 》《 》戸					
		一部損壊	木造	《 》《 》《 》戸	RC	《 》《 》《 》戸					
非住家被害	戸	宅地擁壁の被害	戸	()							
公共土木施設被害	(流出、破損、埋没、交通の不通状況 等を記載)										
その他											
避難状況	(集落名、世帯数、人数、避難場所、避難情報等の発令・解除時刻 等を記載)										
対応状況	(どこがどのような対応 (工事・監視等) を実施したorする予定か)										
応急対応											
緊急事業等	災害関連緊急事業申請の有無										
関係法令等 (該当する項目に○をつける)	直轄	砂防指定地	旧住宅造成事業に関する法律の適用区域								
	保安林	土石流危険渓流 []	建築基準法による災害危険区域								
	国有林	急傾斜地崩壊危険区域	建築基準法により条例で建築を制限している区域								
	民有林	急傾斜地崩壊危険箇所	宅地造成工事規制区域								
		都市計画法に基づく開発許可制度の適用区域	宅造基準条例の適用区域								
		土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域								
		災害対策基本法に基づく警戒区域									
	その他 ()										
報告者	①所属	氏名			③所属	氏名					
	②所属	氏名			④所属	氏名					

※ 第一報はその時点で判明している内容でよいので迅速に報告すること
 ※ 被害状況について、土砂災害特別警戒区域内での被災を《 》内書、土砂災害警戒区域内での被災を《 》内書とする

座標 緯度
 標 経度
 本省公表の有無:

災 害 報 告 (がけ崩れ)

() (現在)

発 生 場 所	[都道府県]	[市・郡]	[区・町・村]	[大字]	地 区 名	
発 生 日 時	根 拠	不明・調査中であっても推定日時として暫定的に記入する				
高 齢 者 等 避 難	発 令 時 刻	月 日 時 分	避 難 指 示 発 令 時 刻	月 日 時 分		
土 砂 災 害 警 戒 情 報 発 表 時 刻	月 日 時 分	避 難 指 示 等 で 避 難 が な さ れ	月 日 時 分			
自 主 避 難 が な さ れ た 時 刻	月 日 時 分		月 日 時 分			
発 生 要 因 ()						
降 雨 状 況	異 常 気 象 名	観測所名	災害発生場所からの距離 km			
	連 続 雨 量	mm	年 月 日 時 ~	年 月 日 時		
	最 大 24 時 間 雨 量	mm/24hr	年 月 日 時 ~	年 月 日 時		
	最 大 時 間 雨 量	mm/hr	年 月 日 時 ~	年 月 日 時		
地 震	震源地	震度	観測地点	災害発生場所からの距離 km		
融 雪	観測所名	災害発生場所からの距離 km				
	災害発生時の積雪深	年 月 日 時				
斜 面 の 種 類	自 然 斜 面	H= m	横 断 図 (別途添付すること)		概況平面図 (別途添付すること)	
	人 工 斜 面	H= m				
	勾 配	θ1 度				
拡 大 の 見 込 み						
保 全 対 象		人 家	戸			
		公 共 的 建 物				
崩 壊 の 状 況	高 さ	m	巾	m		
	面 積	m ²	勾配	θ2 度		
	崩壊又は流出土砂量	m ³				
	がけ下端の堆積深	m				
	がけ下端と被害家屋までの距離	①家屋	m			
		②家屋	m			
	被害家屋位置の堆積深	①家屋	m			
	②家屋	m				
	崩土の到達距離	m				
	その他					
既 存 施 設 状 況		既 存 施 設 () (具 体 内 容 :)		既 存 施 設 の 被 災 () (具 体 内 容 :)		
斜 面 の 情 報		区 分 [I ・ II ・ 準 ず る ・ 危 険 箇 所 で は な い]				
被 害 状 況	人 的 被 害	死 者	名	被 害 者	才	
		行 方 不 明	名	年 齢	才	
		負 傷 者	名		才	
	物 的 被 害	全 壊 ・ 流 出	木 造	《 》 《 》 《 》 戸	RC	《 》 《 》 《 》 戸
		半 壊	木 造	《 》 《 》 《 》 戸	RC	《 》 《 》 《 》 戸
一 部 損 壊		木 造	《 》 《 》 《 》 戸	RC	《 》 《 》 《 》 戸	
	非 住 家 被 害	戸	宅 地 擁 壁 の 被 害	戸 ()		
	公 共 土 木 施 設 被 害 (砂防施設・道路・鉄道・橋梁・河川構造物等)	(流出、破損、埋没、交通の不通状況等を記載)				
	その他					
避 難 状 況 (集 落 名、世 帯 数、人 数、避 難 場 所、避 難 情 報 等 の 発 令 ・ 解 除 時 刻 等 を 記 載)						
の が へ (発 令 、 解 除)						
対 応 状 況 (ど こ が ど の よ う な 対 応 (工 事 ・ 監 視 等) を 実 施 し た or す る 予 定 か)						
応 急 対 応						
緊 急 事 業 等	災 害 関 連 緊 急 事 業 申 請 の 有 無					
関 係 法 令 等 (該 当 す る 項 目 に ○ を つ け る)	直 轄	砂 防 指 定 地	地 す べ り 防 止 区 域			
	保 安 林	急 傾 斜 地 崩 壊 危 険 区 域	旧 住 宅 造 成 事 業 に 関 す る 法 律 の 適 用 区 域			
	国 有 林	土 砂 災 害 特 別 警 戒 区 域	建 築 基 準 法 に よ る 災 害 危 険 区 域			
	民 有 林	土 砂 災 害 警 戒 区 域	建 築 基 準 法 に よ り 条 例 で 建 築 を 制 限 し て い る 区 域			
		都 市 計 画 法 に 基 づ く 開 発 許 可 制 度 の 適 用 区 域	宅 地 造 成 工 事 規 制 区 域			
		災 害 対 策 基 本 法 に 基 づ く 警 戒 区 域	宅 造 基 準 条 例 の 適 用 区 域			
	そ の 他 ()					
報 告 者	① 所 属	氏 名	③ 所 属	氏 名		
	② 所 属	氏 名	④ 所 属	氏 名		
※ 第一報はその時点で判明している内容でよいので迅速に報告すること		座 標	緯 度	本省公表の有無:		
※ 写真は必要に応じ別途e-mailにて送付のこと		標	経 度			
※ 被害状況について、土砂災害特別警戒区域内での被害を《 》内書、土砂災害警戒区域内での被災を〈 〉内書と		資 - 3 - 28				